

会 議 概 要

[会 議 名] 第 5 回 府中市官製談合再発防止対策検討委員会

[日 時] 令和 2 年 1 1 月 1 3 日 (金) 午後 2 時 3 0 分 ~ 午後 3 時 1 0 分

[場 所] 府中市役所東庁舎 3 階 庁議室

[出 席 者] < 委 員 長 > 副市長

< 副委員長 > 副市長、教育長

< 委 員 > 政策総務部長、行政管理部長、都市整備部長、教育部長

< 事 務 局 > 政策総務部職員課

(職員課長、職員課長補佐、人事係長、人事係主任)

< 説 明 員 > 行政管理部職員

(契約課長、工事契約係長)

[報 告]

- (1) 行政課題 (その 1) の再発防止対策の策定に係る取組状況について
- (2) 職員の第 1 回公判について

[議 題]

- (1) 今後の行政課題抽出の進め方について
- (2) その他

議 事 要 旨

- (1) 報告 1 行政課題（その 1）の再発防止対策の策定に係る取組状況について
（説明員）（行政課題（その 1）に係る官製談合再発防止対策の策定に係る取組として、府中市官製談合再発防止対策契約制度検証等委員会（以下「検証委員会」という。）の設置及び第 1 回検証委員会の開催状況について報告）

（委 員） 検証委員会の委員選出の経緯を教えて欲しい。

（説明員） 規則に基づき学識経験を有する 3 名を選任するにあたり、大学教授、弁護士及び税理士の各関係団体から推薦を受け、委員を選任した。

（委 員） 検証委員会では、工事の入札時期が集中することが入札不調の原因であるとは捉えていないのか。

（説明員） 検証委員会では、過去 5 年間の入札不調を確認したが、入札時期の集中によって不調が生じているという傾向は確認できなかった。ただし、同工事が連続で不調になっている傾向があり、施工負担が大きい等の工事特性や、オリンピック・パラリンピック特需を背景とした部材不足といった特殊な要因により入札不調が重なったと捉えている。

（委 員） 入札不調の検証は、官製談合の再発防止のための検証項目の一つであることは間違いないが、それ以外の要因についてもしっかりと検証する必要がある。

（委 員） 検証委員会で検討課題に挙がっている「変動型最低制限価格」とは何か。

（説明員） 入札額の平均値を基に最低制限価格を割り出す方法で、予め最低制限価格を知ることができないという制度である。

（委 員） 検証委員会の今後の進め方はどうなるのか。

（説明員） 検証委員会で、契約制度の課題に対する意見をもらい、これを反映しながら、再発防止対策案としてまとめていく。

(2) 報告2 職員の第1回公判について

(事務局) (職員の第1回公判の概要について報告)

(委員) 「入札不調を避けるため」が主な動機であるが、再発防止に向けて、入札不調にフォーカスし過ぎることなく、他の項目も含めて幅広く検討すべきである。

(委員) 公務員としての認識が甘かったと言わざるを得ない。法令遵守による基本的な行動規範が問われている。

(3) 議題1 今後の行政課題抽出の進め方について

(事務局) (今後の行政課題抽出の進め方について説明)

(委員) 報道等も含め、確実に情報を捉えながら再発防止対策を検討していく必要がある。

(委員長) 残る行政課題については、元議員の公判状況も確認しながら、職員の判決が出た時点で課題抽出を進めることとする。

(4) 議題2 その他

(事務局) (会議の概要及び議事要旨について委員に確認をしながら速やかに作成・公表することについて報告)

(委員長) ほかになければ、以上で第5回検討委員会を終了する。

以上